

叙勲・褒章受章
おめでとうございます

平成20年秋、21年春の叙勲・褒章において、各分野の功労者として受章された14人の方々の榮譽をたたえるため、「叙勲褒章受章祝賀会」が、7月1日、市文化センターロゼホールで開催されました。
受章されたのは次の方々です。
(発令順)

◇瑞宝双光章

石川 森雄さん



(千田 防衛に功労)

昭和38年に陸上自衛隊に入隊後、1等陸尉として退職されるまで誠実に職務を遂行し、宇都宮駐屯地業務隊においては、管理科輸送班長として安全かつ能率的な輸送業務の遂行に貢献されました。

◇瑞宝单光章

飯嶋 孝雄さん



(下岩瀬 警察に功労)

警察官として県警察本部及び各警察署に勤務し、社会の治安維持に尽力されるとともに、交通パトロールや違反者の指導・取締り等に努められ、公共の安全と交通の秩序維持に貢献されました。

◇瑞宝双光章

岡崎 良さん



(石沢 社会福祉に功労)

保護司として現在に至るまで、保護観察対象者を真摯な対応で更生に導くとともに、那珂地区保護司会副会長や茨城県保護司会監事を務め、保護司会の振興発展に貢献されました。

◇瑞宝双光章

菊池 壽太郎さん



(諸沢 教育に功労)

大宮町立上野小學校、山方町立山方中學校長を歴任し教育一筋に歩まれ、退職後も区長会長、山方町教育委員会委員長として、地域社会及び地方教育行政の発展に貢献されました。

◇瑞宝双光章

廣木 義雄さん



(盛金 教育に功労)

山方町立久隆小學校、小貫小學校長を歴任し、学力向上を経営理念に持ち、教育の振興発展に専念され、退職後も山方町社会教育委員を務め、地方教育行政の発展と振興にも貢献されました。

◇旭日双光章

小室 勉さん



(下檜沢 地方自治に功労)

美和村議会議員として、農業の振興策を積極的に推進し、郷土の発展と住民福祉の向上に献身的に取り組み、議会議長等を歴任し地方自治の発展に尽力されました。

◇瑞宝双光章

粕谷 初雄さん



(野口平 防衛に功労)

陸上自衛隊に入隊後、2等陸尉として退職されるまで日夜献身的に職務に精励され、施設学校総務課幹部として広範多岐にわたる業務の正確な遂行に努め、円滑な隊務運営に貢献されました。

◇瑞宝双光章

岸 哲生さん



(国長 防衛に功労)

陸上自衛隊に入隊後、2等陸尉として退職されるまで常に誠実に職務にあたり、駐屯地医務室等部内医療機関の利用促進を図り、診療経費削減に努め、隊員の健康維持・向上に貢献されました。



▲受章者謝辞を述べる安野氏



▲受章者を代表して小室氏より善意銀行へ金一封が贈られました。

◇旭日双光章

安野 茂雄さん

(北町 スポーツ振興に功労)



※JOC 日本オリンピック委員会
県陸上競技会、(財)日本陸上競技連盟の要職を歴任し、軟式野球競技ではJOC選手強化本部委員として選手のメダル獲得に貢献され、現在も県体育協会副会長として活躍されています。

◇瑞宝単光章

河西 誠さん

(高部 消防に功労)



昭和33年より美和村消防団員として活動に精励され、消防機械器具の近代化等を推進し、全分団へポンプ車等を配備するとともに、団員の資質向上にも努め、消防体制の充実に貢献されました。

◇瑞宝単光章

益子 朝雄さん

(盛金 統計調査に功労)



工業統計調査員を拝命後、国勢調査等、通算116回の調査に従事し、山方町及び常陸大宮市の統計調査員協議会理事として統計業務の発展に貢献され、現在も尽力されています。

◇緑綬褒章

瀬尾 繁喜さん

(山方 社会奉仕に功労)



山方町役場在職中に自発的に始められた、山方地域内の国道・県道等のゴミ拾いを毎日続けられ、道路わきの花壇の手入れ等も継続的に行い、美しいまちづくりのために現在もご活躍されています。

◇藍綬褒章

杉山 成實さん

(小場 統計調査に功労)



農林業センサス調査員を拝命後、国勢調査等、通算59回の各種調査に従事し、円滑で正確な調査に努められ、統計調査の向上に尽力され、小場区長として地域の発展にも寄与されました。

◇藍綬褒章

高安 育造さん

(上大賀 統計調査に功労)



農林業センサスをはじめ国勢調査等各種調査に56年の永きにわたり従事し、豊富な知識により調査に貢献し、大宮町統計調査員協議会理事として統計業務の発展に寄与されました。

市議会定例会

平成21年度第2回常陸大宮市議会定例会が、6月2日から18日まで開会されました。この定例会では、次の議案の審議が行われ、それぞれ可決及び同意されました。

●市長提出議案

条例

- 常陸大宮市収入印紙等購入基金条例
- 常陸大宮市文化センターの設置及び管理に関する条例
- 常陸大宮市立学校設置条例の一部を改正する条例
- 常陸大宮市奨学資金等貸与条例の一部を改正する条例
- 常陸大宮市花立自然公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

平成21年度補正予算

- 常陸大宮市一般会計補正予算

人事案件

- 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
- 寺門 延幸 (下村田)
- その他
- 常陸大宮市道路線の認定について

坂本忠夫氏が6月30日付けで常陸大宮市教育長を退任されました。

市議会臨時会

平成21年第3回常陸大宮市議会臨時会が、7月3日に開会され、次の議案が審議され、同意されました。

人事案件

- 教育委員会委員の任命について
- 上久保 洋一 (盛金)

教育長に上久保氏



上久保洋一氏(盛金在住)が、7月3日付けで常陸大宮市教育長に就任されました。

善意をありがとう

《奨学基金へ》

子どもを守る就学協全国協議会
(小口武彦会長)

20,000円

匿名
100,000円

スポーツでの活躍を称えて

5月26日、平成21年度常陸大宮市体育協会の総会が市役所で開かれ、議事に入る前に、功労者等の表彰が行われました。

表彰は、平成20年度にスポーツで優秀な成績を取った選手・団体そして、優秀な選手の育成に貢献した指導者に対し行われたもので、4人の方に賞状と盾が贈られました。



写真・右から大宮スーパークィッズ指導者の和田さん、同キヤプテン蓮田貴弘くん
左から軍司さん、木村さん

●木村 利治さん

第27回茨城県社会人アマチュアゴルフ選手権大会で優勝

●軍司 悦弘さん

第6回茨城県アマチュアオープンゴルフ選手権で優勝

●大宮スーパークィッズ

第11回茨城県ドッジボール選手権大会で優勝し、関東大会に出場

●和田 憲一さん

大宮スーパークィッズを多年にわたり指導し、第11回茨城県ドッジボール選手権大会で優勝に導いた

坪之内橋の橋の銘板
書道コンクール

常陸大宮市八田地区の玉川に架かる坪之内橋は、常陸大宮市発注の道路拡幅工事に伴い平成20年度から橋梁の架け替え工事を進め、5月末日をもって竣工しました。

架け替えにあたって、学区内である大宮西小学校の児童に、橋の橋銘板に使用する文字の作成をお願いしたところ、たくさん児童の児童に書いていただきました。

厳正な選考の結果、入選4人・佳作4人が選ばれ、5月29日、市長から表彰状及び記念品が贈られ、表彰式後は、現地へ行き、橋の渡り初めを行いました。

入選された4人の作品は、新しい橋梁の親柱に取り付けられることとなります。



左から菊池さん、桐原さん、山崎くん、柳井くん



左から茅根くん、小室さん、川野邊さん、國松さん

●佳

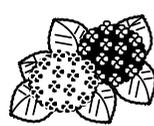
6年 5年 4年 3年

國松真里 川野邊知穂 茅根知穂 小室朱里

●入

6年 5年 4年 3年

菊池奈津子 桐原千夏 山崎廉 柳井天碧



敬称略



全国大会出場に向けて発進！

6月3日、消防本部において、常陸大宮市消防団女性部(山崎正子部長)の結団式が行われました。結団式は、来る10月22日に横浜市で開催される「第19回全国女性消防操法大会」への出場に向けて行われたもので、女性消防団員21人が参加しました。

練習はすでに4月11日より開始されていて、結団式終了後も消防本部前で練習が行われました。



本番まで残すところ約3カ月。練習は6月から週2回行っていますが、今後さらに練習回数を増やし、本番に備えます。

▲市長を前に決意表明する山崎部長



出場者(敬称略)
監督 山崎 正子
助監督 安藤 洋子
堀江富貴子

選手 三次 雅子 倉持亜紀子 菱沼 美和 清水 正江
細貝 恵子 三次 純子 岡山 香

久慈川水系連合水防訓練

5月30日、辰ノ口のおおみや消防広場で約700人が参加し、水防訓練が行われました。

この訓練は、水防技術の向上と水防体制の強化を図ることを目的とし、出水期の前に、久慈川沿岸の常陸大宮市、東海村、那珂市、常陸太田市、日立市の消防団員により毎年実施されているものです。

開催地は輪番制で、当市での開催は合併後始めてとなります。

訓練の種目は8種目。「土のうごしらえ」「竹とげ」「木流し」「むしろ張り」「五徳縫い」「折り返し」「積土のう」「月の輪工法」が行われ、水害に備えることの重要性を再認識し訓練を終えました。

次回開催地は東海村です。



農林水産大臣賞受賞

～親子で通算10回受賞の快挙～

6月5日、第42回全農乾椎茸品評会が埼玉県久喜市で開催され、中葉中肉の部において、桑名輝美さんが農林水産大臣賞、桑名恵子さんが林野庁長官賞を受賞しました。桑名恵子さんの同賞受賞ははじめてとなります。

一方、桑名輝美さんの農林水産大臣賞の受賞は、今回で7度目となります。輝美さんは平成5年から父親の誠次さんと椎茸栽培の作業を行っていて、誠次さんの受賞回数を合わせると親子で通算10度目の受賞となります。

品評会には全国から343点が出品され、うち茨城みどり農協からは38点出品し2点が入賞しました。



▲桑名輝美さん

地球を守るため今すぐ取り組みよう

環境市民会議設立

6月6日、緒川総合センターで環境市民会議の設立総会が開かれ、会長に市森林組合の平塚修代表理事組合長が選出されました。

市民会議は、現在、19の市民団体と103の事業者、7の行政・公共機関等、そして3人の個人が入会しています。今後は、環境問題解決のため、ごみ減量活動や環境イベントの開催等、地球温暖化防止に向けた取り組みを展開していきます。

また、総会後には「せまりくる地球温暖化、その現状と未来」と題し、茨城県地球温暖化防止活動推進員の鈴木政善氏による記念講演会が開かれ、会場がいっぱいになるほどの市民が参加し、環境問題に対する関心の高さが伺えました。



自然薯を通して交流会

6月7日、東京都江東区夢の島公園で、公園内熱帯植物館が募集した自然薯オーナーによる「自然薯づくり」が、公園内ワイルドフラワー花壇で行われました。

この催しは、緒川自然薯の消費PRのため行われているもので、今年で2回目の実施となります。

当初予定していた6日が雨天だったため7日に延期となりましたが、当日は、前日の雨がうそのようなお天気となり、昨年の参加者を大幅に上回る158人のオーナーが参加しました。参加者は、7人の緒川自然薯研究会会員の指導のもと、畝作りから種芋の定植まで体験し、心



地よい汗を流しました。オーナーの中には昨年に引き続き参加した人もいて、自分の子どもにも種芋の植付を教えている姿が印象的でした。

12月に予定されている収穫祭では、自然薯とそばの試食会を行い、自然薯研究会とオーナーの交流を深めます。

有害鳥獣捕獲実施

農作物の被害防止対策として、5月10日から6月8日まで有害鳥獣捕獲隊（河西敏夫隊長）49人により、市内全域にわたり有害鳥獣捕獲を実施しました。市では、被害の特に多い春（5～6月）と秋（9月）の年2回実施しています。捕獲結果は下記のとおりです。

地域	イノシシ	ハクビシン	カラス	カルガモ	カワウ
大宮			2	33	7
山方	3		4	5	2
美和	2		3	18	
緒川	5	3	2	7	
御前山	16	3	1	3	3
合計	26	6	12	66	12



福祉施設の製品販売へ向けて契約

6月8日、市役所会議室において、「常陸大宮市内障害者福祉施設製品販売に係るイオンリテールとの契約締結式」が行われました。

この締結により、「おさだの杜」「きよらの郷」「やまびこ厚生園」「慈雅厚生園」「つくしんぼ」「太陽」の6事業所の製品が、ジャスコ常陸大宮店（鯉淵豊太郎店長・写真左）で、



7月1日より販売されることになりました。



▲販売されている製品の一部

不審者対応避難訓練実施

6月22日、御前山小学校（栗田将夫校長）で、御前山地域の施設、各事業所等が参加し、不審者対応の避難訓練が実施されました。



訓練は、警察署員が不審者役で登場し、本番さながらに行われ、訓練終了後は、スクールサポーターの海老沢稔氏による講話や県警本部教養課員による不審者対応の実技指導が行われました。

今回の訓練は「御前山小子どもの安全を守る連絡協議会」の発足に伴い実施されたもので、参加者は、児童の安全を地域で守ろうとさらに結束を固めたようです。

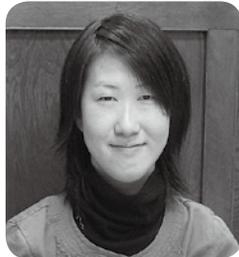


いっしょにまちづくり

ふれあいの森でスズメバチを研究

茨城大学大学院 理工学研究科2年 川村 緯気さん

私は4年生の時から「おがわふれあいの森」で調査を行っています。方法は、穴をあけたペットボトルに餌を入れ木に吊り下げておきます。これは、餌に引き寄せられ入り込んだスズメバチが溺れて死んでしまうトラップ(罠)です。中身を2〜3週間ごとに回収し、餌を入れ替えます。



一昨年、昨年と、これを6月から11月まで継続して行い、どの餌に誘引されるか、「ふれあいの森」にはどのようなスズメバチがいるかなどを分析し、卒業論文にいかしました。それを発展させた現在の研究では、スズメバチに寄生している“ネジレバネ”という昆虫にも着目しています。整備されていながらも、豊かな自然を残したふれあいの森は非常に調査がしやすく、清々しい気持ちで森のなかを歩いて研究を行っています。

※市と茨城大学とは相互に連携協力し「豊かな自然と調和した安心・快適な活力のまち」を目指して各事業に取り組んでいます。

6月22日、NHKのお昼の番組に、YUS山方漆ソサエティ(柳下浩子代表)の皆さんと漆掻き職人の方、そして盛金に奥久慈漆工房を構える本間幸夫さん親子が出演



▲▼リハーサルの様子



しました。番組の中では、珍しい「漆コーヒー」や、漆掻きの様子などが放送され、ふるさとを盛り上げよう、漆を広める活動をしている山方地域の方々が紹介されました。

『生中継 ふるさと一番!』に出演



今回のアジサイ祭りは、平成3年に植栽して以来手入れを続けてきたアジサイを、皆さんにみていただくとうと開催されたものです。参加者は約150人。当日は三次市長も出席し、きれいに色づいたアジサイに囲まれるなか、美和和太鼓の演奏やパーベキューが催され、地域住民は楽しいひとときを過ごしました。

熊久保のアジサイロード

6月28日、美和地域の熊久保で第1回熊久保アジサイまつりが行われました。

上郷地区と下檜沢第2区は、昨年12月に、茨城県から道路里親制度の認定を受けました。それを機に上郷道路愛護会を発足させ、5〜9月の第4日曜日を道路・環境愛護デーとし、全戸で除草・清掃を実施しています。

車に乗ったら 忘れずに

常陸大宮市ネットワーク協議会ヤッホーふれあいの会(木村勉会長)は、毎月シートベルト着用調査を山方宿駅前で行っています。

◎4〜6月調査分

調査日	運転席			助手席			合計		
	台数	着用数	着用率(%)	台数	着用数	着用率(%)	台数	着用数	着用率(%)
4月10日	189	185	97.9	25	23	92.0	214	208	97.2
5月1日	157	150	95.5	27	23	85.2	184	173	94.0
6月1日	191	187	97.9	27	24	88.9	218	211	96.8